

## 会議録

(デイサービスセンターおうみ認知症対応型通所介護運営推進会議)

作成日 令和4年10月10日

期 日	令和4年10月5日(水)	14:00～
場 所	デイサービスセンターおうみ2階 保健センター	
出席者	利用者・家族	1名(欠席)
書面送付	地域代表者	2名
	民生委員	1名
(8名)	市職員	1名
	包括職員	1名
	施設職員	2名

## 会議趣旨

議 題 (テーマ)	<ul style="list-style-type: none"><li>・開会のあいさつ</li><li>・自己紹介</li><li>・認知症対応型通所介護についての実績と運営状況の報告</li><li>・地域包括支援センターおうみから</li><li>・市福祉事務所から</li><li>・その他</li></ul>
<ol style="list-style-type: none"><li>1. 開会挨拶</li><li>2. 自己紹介</li><li>3. 認知症対応型通所介護についての実績と運営状況の報告<ul style="list-style-type: none"><li>◎利用実人数<ul style="list-style-type: none"><li>● 介護度1・8名 介護度2・4名 介護度3・4名 介護度5・2名</li><li>平均介護度2.1</li><li>● 認知症対応型通所介護についての読み上げを行い出席の方から感想や意見をお聞きした。</li><li>● 行事や機能訓練などの写真を用意して日常の様子の説明を行った。</li><li>● 8月の行事の様子 かき氷、浦本の海へドライブ</li><li>● 日常の様子 ①家庭菜園の様子 ②日常の様子 ③日々の機能訓練の様子</li></ul></li></ul></li><li>4. 地域包括支援センターおうみから<ul style="list-style-type: none"><li>● どこシルと認知症ケアパスの紹介</li><li>● 総合相談の中で認知症の件数が増えている報告</li></ul></li></ol>	

5. 福祉事務所から

- 地域行事が少なくなり地域の情報が入りにくくなっている。地域の課題や、行政の課題を共有できるのでこういった機会は必要。
- 介護職員へ感謝を伝えるハガキの紹介。

6. 地域の方からの意見

1. 地域の方から

・ 民生委員の方は顔なじみの関係になるまで大変。また、緊急時の連絡なども担う場合もあり負担も大きい。

→市の担当者 市でも民生委員の方への負担が大きいことは課題としてとらえている。負担が少なくなるように今後も検討したい。

・ 認知症の方は表情が乏しくなるような印象がある。

→施設職員 認知症の方は、不安や恐怖からうつに類似した症状が出現し、表情が乏しくなる事もある。優しい声かけや不安を軽減できるように接する事が大切となる。また、認知症ケアパスを参考に地域包括支援センター等の相談機関につなげることで、再度生き生きと過ごせることにつながるアドバイスが必要と思います。

・ 月に数回顔を見るくらいでは認知症かどうかを見極めるのは難しい。認知症になったらどんな風になるのかわからない。

→ご本人から「今までできたことが出来なくなった」「物忘れがあって、買い物やゴミ出し等生活に支障をきたすようになっている」などの訴えがある場合や、訪問した時に表情が乏しいと感じるなど、今までと様子が違うなど感じられた場合は、地域包括支援センター等の相談機関に来て頂ければと思います。

・ 市内の施設や事業所はアピールが下手だ。広報などを使って宣伝したらどうか。

→施設職員 貴重なご意見をこういった場で聞かせていただけることでまた違ったアピールの方法が見えてきました。

・ 実際にご家族の話が聞きたい。

→施設職員 認知症の方の介護を担っているご家族も高齢であり、またお子さんとなる方もお仕事をもっておられるので、次回はアンケートを実施してご家族の思いをお伝えしたいと考えている。

## 7. 今後の課題

ご家族は、このような会議に参加されることに抵抗がある方も多く、次回の会議も出席していただけるかどうかはわからない。3月に予定しているため事前にアンケートを実施し、資料にしたらどうか。

また、市の担当者から、他の事業所では防災マップやヒヤリハット事故の報告もあるとのこと。

今回は、主旨をしっかりと伝えていなかったために意見も言いづらかった可能性がある。次回は主旨を伝えて意見の言いやすい雰囲気で開催したい。